

第96回 | 株 主 通 信

2020年4月1日～2021年3月31日





代表取締役社長 **大山 啓一**

株主の皆様へは、日頃よりコニシグループにご支援いただき、厚く御礼申し上げます。ここに、当社第96回定時株主総会招集ご通知をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

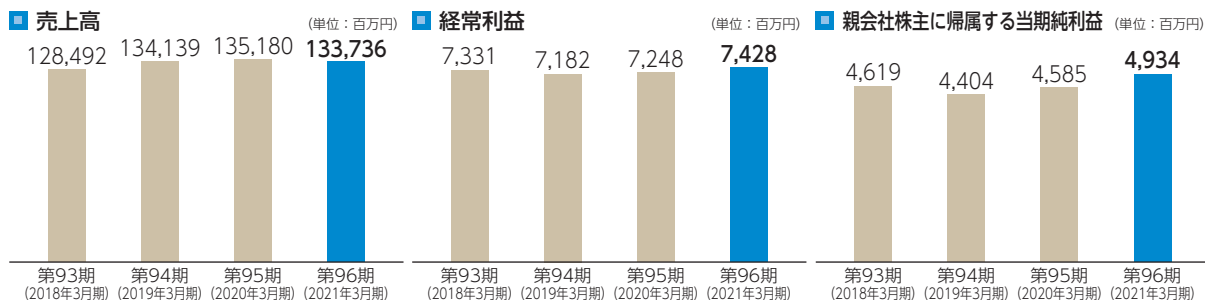
このたび横田隆の後任として代表取締役社長に就任いたしました。より一層、社業の発展に専心努力いたす所存でございますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

当社の歩みは、1870年創業の薬種商から始まり、2020年11月に創業150周年を迎えることができました。現在は、合成接着剤を製造販売するメーカーとしての「ボンド」、社会インフラ・建築ストック市場の維持・補修工事を目的とした「土木建設工事」、化学品を扱う専門商社としての「化成品」を主力の3事業として、「つなげる」ことを理念とし、さらなる事業展開を図っております。

コニシにとって、「つなげる」は多様な意味を持ちます。

- 一つは、様々なモノをくっつけること。
- 一つは、人やモノや情報をつなげること。
- 一つは、様々なモノを次代へ、より長きにわたって継いでいくこと。
- 一つは、お客様の思いや夢を形として具体化すること。

創業150年のその先も、「つなげる」ことにどこよりもこだわり、これまでの事業を発展させるとともに、新分野・新領域の開拓にも挑戦して参ります。株主の皆様には今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげまして、ご挨拶とさせていただきます。



事業区分別の状況

【ボンド】

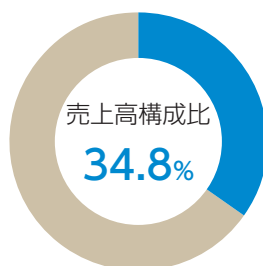
一般家庭用分野においては、コンビニエンスストア向けの売上は減少しましたが、ホームセンター向けの売上は増加しました。

住関連分野における内装工事用や内装建材用接着剤、産業資材分野における紙関連用途向け水性接着剤の売上は減少となりましたが、第3四半期以降は回復基調となりました。

自動車・電子部品等に使用される弾性接着剤の売上は前期並みに回復しました。

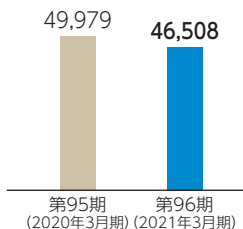
以上の結果、売上高は465億8百万円(前年同期比6.9%減)、営業利益は40億79百万円(前年同期比5.8%減)となりました。

ボンド



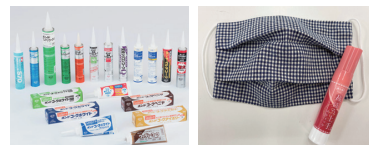
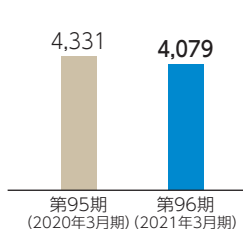
■ 売上高

46,508百万円
前年同期比 6.9%減
(百万円)



■ 営業利益

4,079百万円
前年同期比 5.8%減
(百万円)



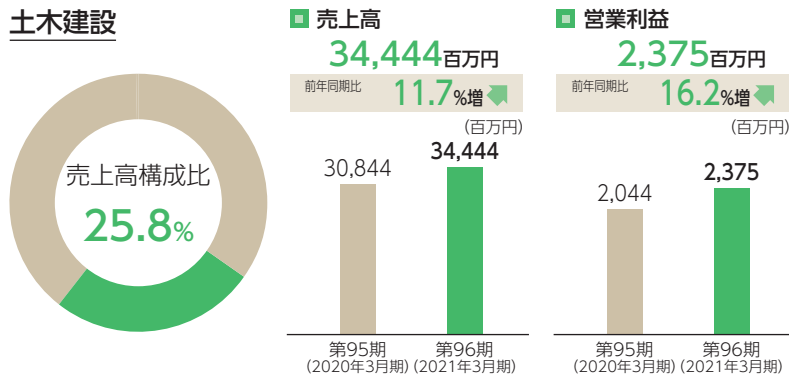
【土木建設】

建築分野においては、新型コロナウイルス感染症の影響により各工事が中断した影響で、建築補修用や外壁はく落防止工法に使用する材料、建築用シーリング材の売上は減少となりましたが、第3四半期以降は回復基調となりました。

土木分野においては、表面保護・はく落防止工法、連続繊維シート補強工法が堅調に推移し、売上は増加しました。土木建設工事においては、公共事業を中心としたインフラおよびストック市場の補修・改修・補強工事が引き続き好調に推移し、売上は増加しました。

以上の結果、売上高は344億44百万円(前年同期比11.7%増)、営業利益は23億75百万円(前年同期比16.2%増)となりました。

土木建設



[化成品]

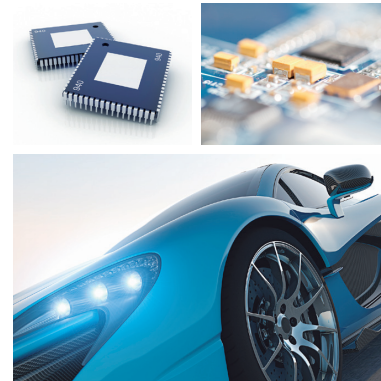
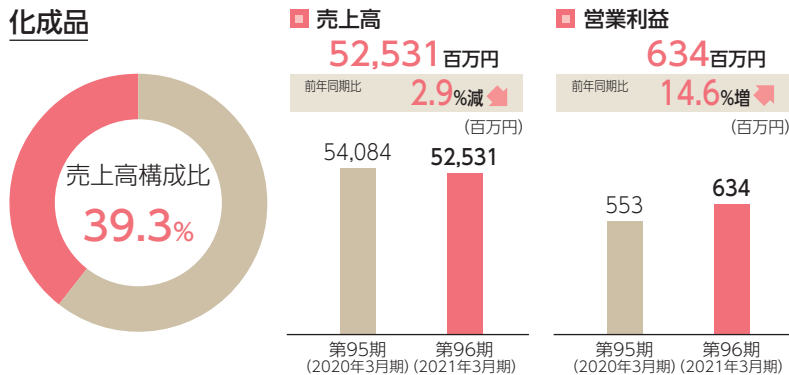
化学工業分野においては、樹脂原料の販売が低調だったものの、エタノール関連商材の売上が増加しました。

自動車分野においては、車載電子部品に使用される商材の売上は減少となりましたが、需要回復に伴い第3四半期以降は売上が増加し、減少幅は縮小しました。電子電機分野、塗料分野の売上は減少しましたが、徐々に回復基調となりました。

丸安産業(株)は、コンデンサ用商材が回復し好調に推移したことにより、売上は増加しました。

以上の結果、売上高は525億31百万円(前年同期比2.9%減)、営業利益は6億34百万円(前年同期比14.6%増)となりました。

化成品



[その他]

その他は不動産賃貸業となります。売上高は2億52百万円(前年同期比7.0%減)、営業利益は1億89百万円(前年同期比13.3%減)となりました。

TOPICS

「旧小西家住宅史料館」が開館

旧小西家住宅は、1903年に小西屋の社屋兼小西家の住居として建設され、その後1994年まではコニシの本社として、また2019年までは関係会社のオフィスとして、会社の発展とともに100年以上の歴史を歩み続けてきました。そして、国の重要文化財にも指定されたこの建物は、当社創業150周年を迎えた2020年11月、「旧小西家住宅史料館」として生まれ変わりました。往時の姿をそのまま保存した住宅見学ゾーンに加え、店舗として使われていたスペースを改装して新たに展示ゾーンを開設。大阪船場の商いや、小西家の暮らしを感じ取ることができる空間となっております。株主の皆様のご来館をお待ちしております。

※当館は完全予約制となります。コニシ株式会社ホームページ内「旧小西家住宅史料館サイト」よりお申込みください。



大正時代の旧小西家住宅



現在の旧小西家住宅



前栽



炊事場



展示ゾーン



映像コーナー

サンライズ(株)小山工場が完成

2021年3月にサンライズ(株)小山工場が完成しました。関係会社であるサンライズ(株)は建築用シーリング材の製造販売を中心に事業を展開しています。これまでは岡山工場1拠点のみでの生産でしたが、増産対応、物流費削減を目的に、栃木県小山市に総延床面積5,000㎡、2階建ての新工場を建設しました。さらに今後はコニシ(株)製品のシーリング材の生産も予定しており、コニシグループにおける東日本のシーリング材製造拠点として、さらなる拡販に活用して参ります。



ボンドエンジニアリング(株)名古屋支店の新社屋が完成

2001年設立のボンドエンジニアリング(株)は、道路・橋梁・トンネル・鉄道など社会インフラの補修補強工事の請負施工を事業とする会社です。事業は順調に推移しており2018年度には売上高100億円を達成しました。今後さらに東海エリアの強化を推進するため、2020年11月に名古屋支店の新社屋を建設しました。今後も社会インフラの補修補強工事の発注は増加すると見込まれており、工事物件獲得に向け積極的に活動して参ります。



事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領株主
確定日 3月31日

中間配当金受領株主
確定日 9月30日

定時株主総会 6月

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL
<http://www.bond.co.jp/ir/koukoku/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

【ご注意】

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



大阪本社／〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1 TEL 06 (6228) 2811

東京本社／〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-3 TEL 03 (5259) 5711



見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。



この印刷物は、環境に配慮しFSC®
の認証紙と水なし印刷方式を採用
しています。